

JEF 馬場馬術競技 L2課目 2013

時間 4'45''(参考時間) 馬場 20m×60m

競技会名

日付

審判員名

審判員位置

--

出番順 競技者名 所属 馬名

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A X 収縮速歩で入場 停止—不動—敬礼 収縮速歩で発進	10					ベース、停止、移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C S 左手前蹄跡に入る 左へ直径8mの巻乗り	10					修正 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
3.	SV 左肩を内へ	10					修正、速歩の質 屈曲と一定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
4.	VL L—S間 左へ直径10mの半輪乗り 左へハーフパス	10					修正、速歩の質 一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
5.	SHCMR R 収縮速歩 右へ直径8mの巻乗り	10					修正 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
6.	RP 右肩を内へ	10					修正、速歩の質 屈曲と一定した角度 収縮、バランス、流暢さ	
7.	PL L—R間 RMCH 右へ直径10mの半輪乗り 右へハーフパス 収縮速歩	10					修正、速歩の質 一定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ、肢の交叉	
8.	HP PF 斜め手前変換、中間速歩 収縮速歩	10					修正、エラスティシティー、 バランス、グラウンドカバー 歩幅とフレームの伸展	
9.		10					HとPでの移行 明確でスムーズな移行 速歩の質	
10.	FAK 中間常歩	10			2		修正、背のサプルネス 活発さ、歩幅とフレームの伸展	
11.	KB BR 斜め手前変換、伸長常歩 中間常歩	10			2		修正、背のサプルネス 肩の自由さ、ハミへの伸展	
12.	R 左収縮駢歩で発進	10					明確でスムーズな移行 駢歩の質	
13.	RMCHS SXP 収縮駢歩 斜め手前変換	10					修正、駢歩の質 真直性	
14.	PVE PV E ESHCM 反対駢歩 直径20mの半輪乗り シンプルチェンジ 収縮駢歩	10			2		反対駢歩の正しい姿勢と図形、 セルフキャリッジ、バランス、 明確でスムーズな移行、3～5歩の 質の良い常歩、駢歩の質	
15.	MP P 中間駢歩 収縮駢歩	10					歩幅とフレームの伸展、アップヒル傾向 真直性、グラウンドカバー	
16.		10					MとPでの移行 明確でスムーズな移行	

JEF 馬場馬術競技 L2課目 2013

出番順 競技者名 所属 馬名

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
17.	PFAKV VR 収縮駢歩 斜め手前変換	10					修正、駢歩の質 真直性	
18.	RSE RS E EVKA 反対駢歩 直径20mの半輪乗り シンプルチェンジ 収縮駢歩	10			2		反対駢歩の正しい姿勢と図形、 セルフキャリッジ、バランス、 明確でスムーズな移行、3～5歩の 質の良い常歩、駢歩の質	
19.	A X 中央線に入る 停止ー不動ー敬礼	10					ベース、停止、移行の質 真直性、コンタクトと項の位置	
	手綱を伸ばした常歩でAより退場							
	計	230						

総合観察

1. ベース(自由自在に变じ、かつ修正であること)
2. インパルジョン(馬の前進意欲、弾発ある運歩、
背の柔軟、後駆のエンゲイジメント)
3. 従順性(集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和
軽快性及び無理のなさ、ハミ受けと前肢の軽快性)
4. 騎手の姿勢、騎座: 正確かつ有効な扶助

合計

10			1		総合観察所見
10			1		
10			2		
10			2		
290					
			1回目		最終得点率%:
			2回目		
			3回目		
					計

得点から減点すべきもの/ペナルティポイント

経路違反 430条6.1を参照

1回目 = 2点減

2回目 = 4点減

3回目 = 失権

その他の違反は1回ごとに2点減
430条6.2を参照

審判員署名

JEF 2013年4月1日施行
JEF 2014年4月1日改定